

# 環境報告書 2022(Enviromental Report 2022)

クリーンで住み良い地球環境の実現

BASF INOAC ポリウレタン株式会社

## 会社概要

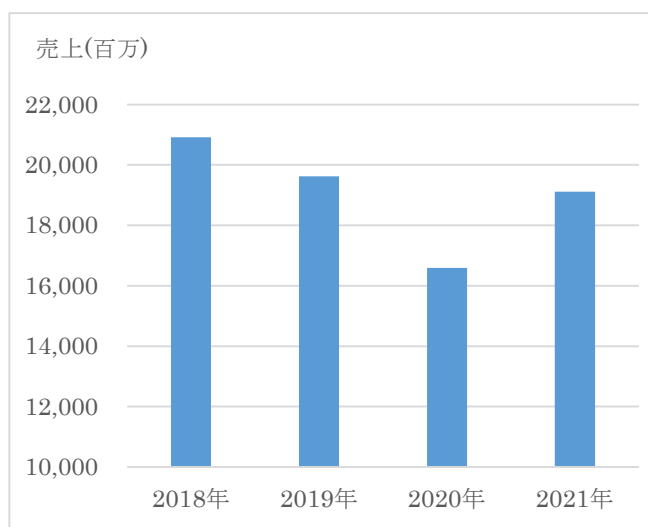
社名	BASF INOAC ポリウレタン株式会社
設立	1965年(昭和40年)11月1日
資本金	4億9509万2000円
出資比率	株式会社イノアックコーポレーション 50% BASF ジャパン株式会社 50%

事業内容	①ポリウレタン製品の製造加工販売 ②ポリウレタン発泡設備及び発泡技術の販売 ③ポリウレタン原料の販売 ④上記に附帯する一切の業務
従業員	154名(令和04年4月現在)

## 本社営業所

本社	愛知県新城市川田字本宮道 1-196 〒441-1347
東日本営業所	東京都品川区西五反田 2丁目 12番 19号 五反田 NNビル 4F 〒141-0031
西日本営業所	愛知県名古屋市中区丸の内 1丁目 17番 19号 キリックス丸の内ビル 3F 〒460-0002
東北営業所	宮城県仙台市青葉区五橋 1丁目 6番 2号 KJビル 9F 〒980-0022
札幌営業所	北海道札幌市白石区栄通 3丁目 5番 4号 〒003-0021
新城営業所	愛知県新城市川田字本宮道 1-196 〒441-1347

## 売上推移



## 企業理念

私達は、株主である㈱イノアックコーポレーションとBASFジャパン(株)の基本理念に基づき、環境方針を定め、  
全社で継続的な環境保全、改善活動に取り組み「クリーンで住み良い地球環境の実現」を目指します。

## 環境方針

1. 企業の社会的責任(CSR)として、法規制及び協定を順守し、継続的に環境保全、改善活動に取り組みます。
2. ポリウレタン原料、製品の開発、生産活動における環境目的、目標を定め全社でその実現に取り組みます。
3. 廃棄物の削減と省エネルギーを推進します。
4. 環境負荷の少ない原料を利用した、製品計、生産を通じ環境汚染の予防に努めます。
5. 地域との環境調和を図るとともに、地域の環境保全、改善活動に積極的に参画します。
6. 環境教育や社内広報活動を通して、工場で働くすべての人への環境方針の周知と環境に関する意識向上を図ります。
7. この環境方針は、誰でも入手することが出来ます。

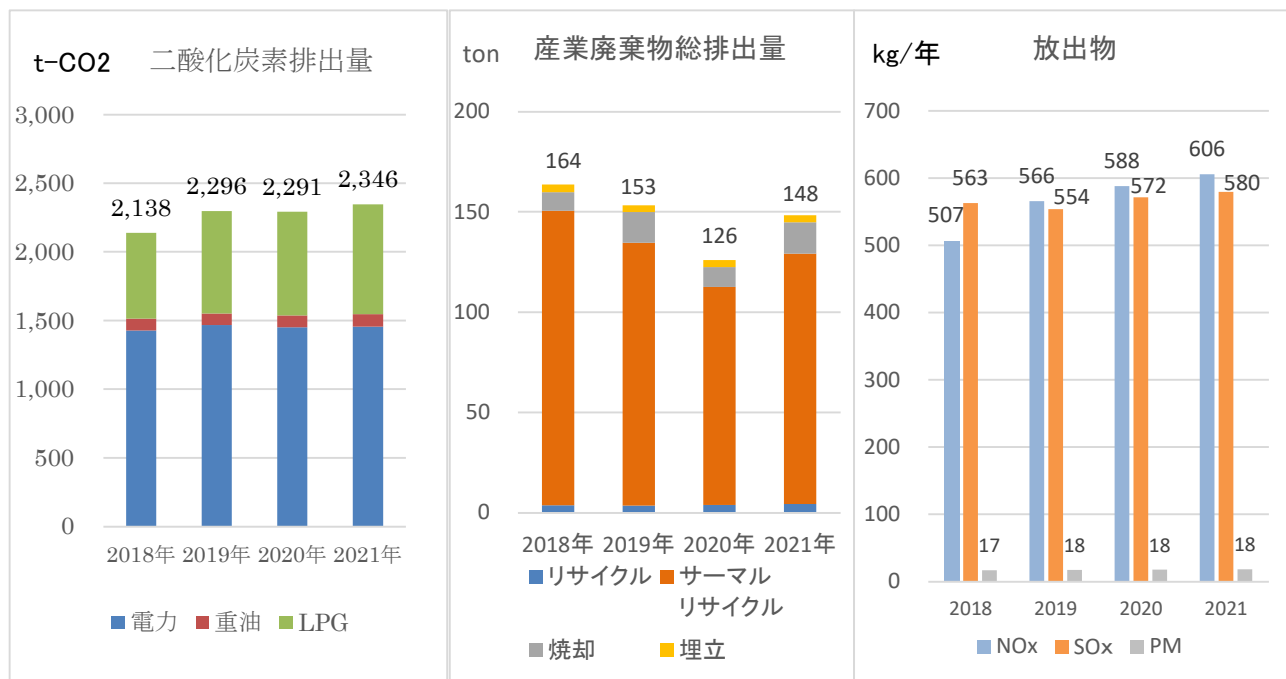
## 2021年 活動報告

目 標	2021 実績	結 果
BIP 高断熱材システムの拡販 35,200(棟/原料換算)	38,200 棟 達成率 109.7%	○
エネルギー消費量 2019 年度比 5% 削減(原単位)	5.4%増	×
2019 年度比:支払金額の3%削減	12.1%増	×
廃棄物排出量の削減 2019 年度比 2.0%削減	11.1%増	×

○:目標達成 △:一部目標未達(前年よりは改善) ×:目標未達

- ・拡販では価格の維持と供給の維持ができたことで顧客が流れてきて売り上げが伸ばすことができた。
- ・省 E では原材料費の高騰により支払金額は 12%上昇し、生産増ではありましたが、エネルギー費増大分をカバーしきれず原単位では 5%増と目標未達となった。
- ・廃棄物は FS 技術試作由来の廃棄増と EL の調達時の廃パレ増などにより目標未達となった。

## 主要活動データ



二酸化炭素排出量

産業廃棄物総排出量

エミッション<大気放出量>

## 化学物質管理 (PRTR)

表 1. PRTR 届出対象物質

(期間: 2021年4月1日~2022年3月31日) 単位: t/年

政令 No.	届出対象物質名称	取扱量	排出量	移動量
298	トリレンジイソシアネート	87	0	0
303	1,5-ナフタレンジイソシアネート	150	0	0
354	フタル酸ジ-ノルマル-ブチル	2.4	0	0
448	メチレンビス(4,1-フェニレン)ジイソシアネート	1,800	0	6.5

※ 届出対象物質 : 年間取扱量が 0.5 トン以上の特定第一種指定化学物質 (特一)、及び、1 トン以上の第一種指定化学物質 (一)

## BASF INOAC ポリウレタン株式会社

〒441-1347 愛知県新城市川田字本宮道 1-196

本報告書に関するお問い合わせ先

本社 安全環境管理室

TEL 0536-23-5511 FAX 0536-23-0300

当社ホームページのご紹介

URL: <http://www.bip-jp.com>